令和3年新年のご挨拶

令和2年は想像だにしておりませんでしたコロナ禍による1年でした。4月から約2ヶ月は非常事態宣言により経済活動が停止し、その後もコロナ感染拡大が継続し今日に至るまで今までの生活様式とは異なった日常生活を過ごす日々が続いております。

このような状況の中、我々二輪業界は他業種に比べますと市場の落ち込みは比較的少なく1月から9月では前年比95.3%に踏みとどまっております。

大阪オートバイ事業協同組合も緊急事態宣言下でのオークション会場の閉鎖や共同購買配送センターの営業時間短縮等ご迷惑をお掛け致しましたが、組合員の皆様方のご協力により組合事業を運営して参ることが出来ましたことに御礼申し上げますとともに新年のご挨拶を申し上げます。

コロナ禍で組合事業の納涼会や忘年会、ユーザーイベント等の中止を余儀なくされ、組合員の皆様のお声を聞かせて頂く機会が減り残念でございましたが、そのような状況下の中メーカーの生産減少による新車車両の入手困難や電動キックボードを始めとしたEVパーソナルモビリティーの規制緩和が急速に進むことによる二輪車業界への影響や原付の在り方など我々が今まで経験したこともないスピードで大きく変化し始め、販売店の収益に係わる新たな問題が露呈し山積した年でもあると思います。組合としましては、そのような問題に組合員の皆様と一緒に真摯に向き合い情報提供や情報交換をしながら大きな流れの変化に取り組んで参る所存です。

今年も組合員の皆様方のお役に立てる組織を目指し役職員一同頑張る所存で ございますので、引き続きご支援ご指導を賜りたいと存じますとともに、本年 が組合員の皆様方にとりまして良い年となることを祈念しております。

令和3年1月 大阪オートバイ事業協同組合 理事長 池淵 香次